

湯布院映画祭



会 期：【夏の陣】2020年8月29日（土）
 【秋の陣】2020年11月14日（土）、15日（日）
 会 場：湯布院公民館
 主 催：湯布院映画祭実行委員会
 後 援：由布市／由布市商工会／大分県興行生活衛生同業組合／大分合同新聞社／NHK大分放送局／OBS大分放送局／TOSテレビ大分／J:COM大分ケーブルテレコム／CTBメディア／エフエム大分／ゆふいんラヂオ局／JR九州
 対 象：日本映画ファン
 公式サイト：http://www.oct-net.ne.jp/yufuin-c/

- ◆総来場者数（参加数）：600人（国内入場者数（参加数）：600人）
- ◆プレス社数：3社（国内プレス社数：3社）

■開催内容

新型コロナウイルスの感染収束が見通せない中、当初予定していた8月下旬の通常開催が困難になったため、8月下旬に由布院駅前での野外上映を湯布院町内の方を対象に行い【夏の陣】、11月に期間を短縮して【秋の陣】を行った。
 新型コロナウイルスの感染拡大により、地域による違いによる長短はあるものの、日本全国の映画館が営業自粛に追い込まれるという異常事態により、公開が延期または未定となった映画が多数ある。これらの映画を通して、今後の日本映画の動向を探るとともに、観客と映画館や興行との関係についても議論を行い、映画を取り巻く状況について、観客の立場からの意見を発信する。

■2020年度の新規取り組みとその成果・特色など

新型コロナウイルス感染の終息が見通せず、各地の映画祭が中止や延期を余儀なくされるほか、リモートで実施するなど、映画祭の存在意義そのものが問われる事態の中、作り手と観客が直に触れ合うことが映画祭を開催する意義だというポリシーのもと、十分な感染症対策を実施したうえで、規模を縮小して実施したが、作り手と観客の双方から、開催への感謝の声が多く寄せられた。湯布院という場所に全国から人が集い、映画を中心に人と人が出会う事で、映画的クラスターが全国に拡散していく、という湯布院映画祭が持っていた開催当初からの本質的役割が、この状況下でも遺憾なく発揮されたと確信することが出来た。



#ハンド全力



痛くない死に方



ひとくず



おっさんずぶるーす



一度も撃ってません



いつくしみふかき